

高松市議会議員 富野和憲

市政レポート

第15号

令和3年(2021年)7月発行



6月議会 代表質問(6月16日)のご報告



JR端岡駅の駅南口の整備について

【質問】国や県にも協力を得て事業を推進していく考えは?

【答弁】(大西市長)

今後のコロナ禍の状況を勘案しつつ、引き続き、JR四国をはじめ地元との協議を進めるとともに、JR端岡駅が広域的な公共交通ネットワークの形成に資する交通結節拠点としての役割を果たせるよう、国や県に対して駅南口の整備に向けた財政的支援を働き掛けるなど、理解と協力を得ながら、事業の推進に努めたい。

さらなる分権型社会の実現について

【答弁】(大西市長)

分権型社会においては住民に最も近い基礎自治体が地域の実情に合わせて、効率的で効果的な施策を自主的・自立的に決定し、実施していく事が非常に重要であると思う。

今般のコロナ禍における状況等も踏まえ、市民主体のまちづくりを推進していくため、引き続き地方に対する権限移譲や地方税財源の充実確保について国に対して要望するとともに、国と自治体が適切な役割分担の下、各種施策を効果的に実行できる地域本位の分権型社会の実現をめざしたい。



高松市議会議員
富野 和憲

〒761-8043 高松市中間町598番地1

TEL:087-885-0370 / FAX:087-816-8231

メール : kaz.tomino@gmail.com

ホームページ : <http://tomino.online/>



デジタル化によってめざす都市像

【答弁】(大西市長)

デジタル社会形成基本法において国としてめざすデジタル社会の形成に向けた基本理念が示されたが、高松市においては、先般、国へ提出したスーパーシティ構想の中で、めざす都市像を「フリーアドレスシティ たかまつ」と掲げ、すべての市民が時間や場所の制約から解放され、デジタルをツールに「ひと」と「ひと」とがつながる事により、人間らしく生活するために必要な出会いや交流を生み出す都市をめざす事としている。

デジタル化により、誰一人取り残す事なく、「市民全員が未来に夢を持ち、幸せになれるまち」、「誰もが公平にチャンスがあり、選択できるまち」、「いつでも、どこでも、誰とでもつながれるまち」といった未来の姿を思い描きながら、現在進めているスマートシティの実現に向けた取り組みや行政手続のデジタル化など、デジタル社会の実現に向けた取り組みを進めたい。

QRコードを利用して、「とみの和憲徒然ブログ」の質問概要のページ、「高松市議会ホームページ」の議会中継(動画)のページをご覧ください。

(代表質問 質問項目)

1. 政治姿勢について、2. 財政について
3. デジタル化について、4. 新型コロナ対策について
5. 教育について、6. 生活困窮者支援について
7. 医療的ケア児支援について
8. 交通政策について、9. 農業政策について
10. 観光政策について



「とみの和憲徒然ブログ」・「高松市議会ホームページ」

富野和憲プロフィール

昭和46年(1971年)12月29日 高松市中間町生まれ(49歳)
檀紙幼～檀紙小～香東中～大手前高松高～立命館大学法学部
平成7年(1995年) 高松市役所入庁(納税課・市民課・人事課)
平成19年(2007年) 高松市役所退職し、国会議員秘書に
平成31年(2019年) 高松市議会議員選挙に当選(二期目)

新型コロナ対策

【質問】無症状の感染者を把握する事を通じて感染拡大を防ぐため、感染の不安がある市民に対してPCR検査あるいは抗原検査を実施する考えは?

【答弁】(大西市長)

これまで妊婦に対するPCR検査、65歳以上の高齢者が受けたPCR検査に対する費用助成、介護施設等の職員を対象として定期的なPCR検査など、重症化するリスクが高い方などに対する検査体制を整えてきた。

感染に不安のある無症状者に対する検査の実施については、感染拡大を未然に防ぐ上で、一定の効果があると思うが、検査数の増大による保健所への負担過多や、宿泊療養施設のさらなる確保など、多くの課題があるため、現時点での実施は考えていない。

今後においてもワクチン接種に全力を挙げて取り組んでいくとともに、市内の感染状況を見極める中で、積極的な疫学調査のさらなる推進など適時適切な感染防止対策を講じたい。



【編集後記】

新型コロナ対策について何か不公平感と矛盾を感じますが、新型コロナウイルス感染症の収束への出口を中々見いだせないのは、結果的に与党・野党関係なく政治の責任です。この事実を政治に携わる者の一人として自覚し、今後も党派の垣根を越えて、新型コロナウイルス感染症の一刻も早い収束と、通常に近い市民生活と社会経済活動を取り戻すため努力します。

ご意見・ご要望をお寄せください。

富野携帯 090-3461-3219

LINEはこちら→

